

# 川を安全に利用するために



こ あそ  
子どもだけでは遊ばない



水深が浅い場所でも、少し目を離れたすきに事故につながる可能性があります。幼児はもちろん、泳げない子どもなどが水遊びするときは、必ず大人が付き添い、目を離さないようにしましょう。

なが はや ふか  
流れが速い・深みがあるところに

ちか  
近づかない

川の地形は複雑であり、同じ川でも場所によって流れが速くなったり、急に深くなったりする場所があります。川に入るときは、浅瀬で流れの緩やかな場所を選びましょう。



てんき かわ きゅう へんか ちゅうい  
天気や川の急な変化に注意する



川辺にいるときは、天候の変化や川の状態に注意しましょう。次のような変化が見られたときは、川の水が急に増えるサインです。

- ・上流の空に黒い雲が見えたとき
- ・雷が聞こえたとき
- ・雨が降り始めたとき
- ・落ち葉や流木、ゴミが流れてきたとき

ちやくよう  
ライフジャケットの着用など

あんぜんたいさく おこな  
安全対策を行いましょ

ライフジャケットは体のサイズにあったものを選び、正しく着用しましょう。

子どもは体が小さいので、落水時に脱げないように股下にベルトがあるものもあります。



かわ りょう さい あんぜん はいりょ  
川を利用する際は、安全に配慮しながら、  
さかな とり どうぶつ しょくぶつ かん  
魚や鳥などの動物や植物を感じましょう。